

システム理工学部、環境都市工学部、化学生命工学部

履修登録の注意事項について

履修登録に際しては、必ず自己の責任の下で、各種資料（所属学科ページ）を熟読し、手続きを完了してください。特に3・4年次生は「特別研究」の履修要件および卒業要件に注意してください。やむを得ない事情により、期日までに履修登録を行えない場合は、必ず事前に教務センター(理工系窓口)〔第2学舎1号館1階〕へ申し出て、指示を仰いでください。また、科目やクラスを間違えて受講・受験した場合は、すべて無効になりますので注意してください。

履修登録に関する事項：[関西大学教務ガイド](#) [KAN-CAN \(カンカン\)](#) [上部メニュー「授業・履修関連ガイド」](#)

2025年度入学生：[KAN-CAN\(学部要領\)](#)

2024年度以前入学生：[HANDBOOK \(大学要覧\)](#)

キーワード

[履修登録のながれ](#)、[履修登録スケジュール](#)（履修確認日）

[履修登録画面のエラーメッセージ](#)、[定員制（抽選）](#)・[許可制科目（専門教育科目）](#)

目次

- 1 重要な事項
- 2 履修制限単位について
- 3 クラス変更及び年度内再履修について
- 4 隔週開講・クォーター・集中授業科目、物理学・化学実験ガイダンス日程表一覧
- 5 外国語科目の履修について
- 6 地域再生（各テーマ）、滞在型ワークキャンプ（丹波）の履修登録について
- 7 各種資格関係科目の履修について
- 8 履修辞退制度について
- 9 大学院科目の履修について

1年次生は下記の科目については、WEB履修画面に事前に登録されています。その他の科目は、各自で履修登録を行ってください。

- (1)共通教養科目自己形成科目群「指定科目」の必修科目（◎の科目）
- (2)共通教養科目自己形成科目群「指定科目」の必修科目（◎の科目）以外の一部の科目
- (3)外国語科目
- (4)専門教育科目の必修科目

1 重要な事項

- 許可制科目の履修について、申し込み登録が必要です。申し込み期間に注意。詳細や**対象科目**はKAN-CAN「定員制（抽選）・許可制科目について」で確認してください。

共通教養科目：<https://www.kansai-u.ac.jp/kancan/course/capacity01.html>

専門教育科目：<https://www.kansai-u.ac.jp/kancan/course/capacity02.html>

- 登録期間中にWEB履修登録を行わなかった場合は、本年度の科目の履修・受験は認められず、受験の結果合格点を取得しても、原則として理由の如何を問わず単位を認定できません。やむを得ない事情により、期日までに履修登録を行えない場合は、必ず事前に申し出て、指示を仰いでください。
- 履修科目は、当該年次配当科目および下位年次配当科目の中から履修してください。
- すでに修得した科目を再度履修・修得することはできません。
- クラス間違いによる受験科目は無効とします。
- その他、履修手続きおよび授業時間割に関する重要なお知らせ（授業時間割表の担当者、曜日、時限、教室の変更等）は、インフォメーションシステムにてお知らせしますので、こまめにチェックしてください。

【特別研究に関する事項】（4年次生）

「特別研究Ⅰ・Ⅱ」の履修資格取得者に対して、履修登録期間までに予め教務センターが仮登録用の「特別研究Ⅰ・Ⅱ」（研究室名、担当者名の表示なし）を履修登録しています。各学科の研究室配属が完了した後、履修変更期間中に教務センターが研究室名、担当者名が表示された正式登録用の「特別研究Ⅰ・Ⅱ」、履修確認日に各自必ず配属された研究室名が正しく表示されているか確認してください。

なお、休学等で研究室が未配属の者については、すみやかに「特別研究Ⅰ・Ⅱ」の研究室配属担当の教員に連絡を取り、指示を仰いでください。研究室未配属の場合、受講資格があっても、「特別研究Ⅰ・Ⅱ」を履修出来ません。また、この場合は「特別研究Ⅰ・Ⅱ」の履

修登録は削除されますので注意してください。

【化学・物質工学科に関する事項】

3年次配当科目の「特別演習」は、春学期の成績発表後、履修登録資格のある方に対し、教務センターが履修登録を行います。

【生命・生物工学科に関する事項】

3年次配当科目の「特別演習」は、履修登録を強く推奨する科目です。履修登録を行うようにしてください。

2 履修制限単位について

2024年度以前入学生は入学年度の[HANDBOOK \(大学要覧\)](#)

2025年度入学生は[KAN-CAN\(学部要領\)](#)で所属学部のページから確認してください。

(参考：[KAN-CAN \(履修制限単位\)](#))

3 クラス変更及び年度内再履修について

○ クラス変更について

一定の条件を満たした場合のみ、クラス変更を許可します。Web 履修画面上でクラス変更できないものは、教務センター窓口にて手続きを行う必要があります。教務センター（理工系窓口）〔第2学舎1号館1階〕へ来室し、手続きを行ってください。

条件など、詳しくは、「[クラス変更について](#)」の内容を確認してください。

【化学・物質工学科に関する事項】

・[マテリアル科学コース：クラス変更許可パターン](#)

・[応用化学コース：クラス変更許可パターン](#)

・[バイオ分子化学コース：クラス変更許可パターン](#)

○ 年度内再履修について

春学期に不合格となった科目は、秋学期に再履修することはできません。ただし、「[対象科目](#)」については、春学期に履修し修得ができなかった場合、同一年度の秋学期開講クラスをWEB履修登録画面上にて履修登録することができます。なお、「[対象科目](#)」は春学期には履修登録できないため、秋学期履修変更期間に必ず履修登録を行ってください。

4 隔週開講・クォーター・集中授業科目、物理学・化学実験ガイダンス日程表一覧

[隔週開講・クォーター・集中授業科目日程表一覧](#)を確認してください。

物理学・化学実験ガイダンス日程表一覧（新入生向け）を確認してください。

5 外国語科目の履修について

- 外国語科目の変更は認めません（入学時に届け出た科目を履修すること）。
- 英語以外の語種におけるコミュニケーションクラスについては、事前に履修を許可された者のみ履修することができます。また、事前に許可された者は他のクラスへの変更はできません。
- 英語 I ab～IVab については、以下のとおりです。クラス変更は原則、認めません。

年次	英語 I a・b、英語 II a・b	英語 III a・b、英語 IV a・b
2 年次生	【再履修】 事前登録済み (削除したい場合、窓口にて手続き)	事前登録済み (削除不可)
3 年次生以上	【再履修】 各自、再履修クラスを履修登録	【再履修】 事前登録済み (削除したい場合、窓口にて手続き)

その他の外国語 I a・b～II a・b について

【再履修】 事前登録済み (削除したい場合、窓口にて手続き)

その他の外国語科目・クラスについては各自履修登録が必要です。

その他関連事項

- [春・秋逆転クラス \(春学期開講「英語 III b・IV b」、秋学期「英語 III a・IV a」\) について](#)
- [第 2 選択外国語 \(英語以外\) のスキップ履修](#)

6 地域再生 (各テーマ)、滞在型ワークキャンプ (丹波) の履修登録について

「地域再生 (大野)」および「地域再生 (丹波)」、「滞在型交流ワークキャンプ (丹波)」の履修を希望する方は、5 月に開催予定のガイダンスに必ず参加する必要がありますのでご注意ください。

また、各科目の卒業所要単位への算入については、各自必ず HANDBOOK で確認してください。なお、上記科目については、履修制限単位には含まれません。

なお、詳細は後日インフォメーションシステムにて別途お知らせします。

7 各種資格関係科目の履修について

希望者は、各自で教職課程ガイダンスを視聴してください。

自由科目および各種資格取得に必要な他学部配当の授業科目を履修する場合は、登録画面の「時間割コードから登録」より履修登録を行ってください。（時間割コードは各科目のシラバスにて確認することができます。）また、在学中に教育職員免許状等、資格取得に必要な単位を修得しようとする者は、年次が進むに従って時間割が必修科目と重なり履修が困難になるので、計画的に履修、修得していくことが必要です。

その他の資格取得については、「[取得できる資格について](#)」を確認のうえ、教職支援センター窓口に来室し、問い合わせてください。

8 履修辞退制度について

春・秋各学期の授業開始約 1 カ月後に、履修辞退期間を設けています。手続きの詳細については、「[GPA 履修辞退制度](#)」を確認してください。

履修登録後、授業・試験を受ける意思がない科目について、期間中に履修辞退の手続きを行うことで、GPA 算出の対象になりません。ただし、履修辞退時に追加で科目登録することは認めていません。

なお、履修辞退を認めていない科目がありますので、注意してください。履修辞退を認めていない科目の一覧については、[GPA 履修辞退制度](#)へ「履修辞退を認めない科目」に掲載しています。

また、履修辞退は、4 年間の履修計画、学習計画をしっかりと考えたうえで申し出てください。履修辞退により、4 年間で卒業に必要な単位を修得できなくなる場合がありますので、十分注意してください。

9 大学院科目の履修について（4 年次生）

インフォメーションシステムにてお知らせしています。履修希望者は、必ずインフォメーションシステムで所定の手続方法を確認してください。

以 上